

# 市長定例会見

2023年11月15日

# 今日お伝えしたいこと

カーボンニュートラルポート形成にむけて  
～公共ふ頭に陸上電力供給システムを設置～

# カーボンニュートラルポ-ト (CNP) をとりまく背景 **BE KOBE**

○菅内閣総理大臣所信表明演説 (2020年10月26日)

▶ 2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す

○2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略 (2021年6月18日)

## 港湾

輸出入の99.6%を取扱う物流拠点

CO2排出量の約60%を占める産業拠点

脱炭素化



港湾におけるCNPの形成

カーボンニュートラル実現に向けた動きが加速

# 神戸港CNP形成計画

## 凡 例

- 水素の供給
- 電力の供給
- 水素等の取組
- 電化等の取組
- その他の取組
- コンテナターミナル

陸上電力供給  
システムの導入

電気推進船の導入

大阪湾岸道路西伸部

電力供給拠点  
水素CGS

港湾ターミナル内

荷役機械等の  
FC化

照明LED化  
PV導入

陸電の  
導入

定置型燃料電池の導入

荷役機械等の  
電化

再エネ電力  
への切替

出入船舶・車両

モーダルシフトの推進

バンカリング拠点化

CONPAS等  
による効率化

トラック、船舶等の  
燃料轉換

陸電の導入(船側の対応)

神戸空港の脱炭素化  
(再エネ、水素、e-メタン、SAF等の活用)

「港湾」と「空港」  
の連携

ブルーカーボン

水素受入・輸送拠点

# 海外との連携

米国ロングビーチ港と港湾脱炭素化に関する覚書締結  
(脱炭素化を共通目標とし、相互協力・情報共有を行う)

2022年10月14日



ロングビーチ市長のロバート・ガルシア氏が神戸市を訪問

米国ロングビーチ港のCNPに関する主な取り組み

- ・ 陸上電力供給システム
- ・ 荷役機械電動化
- ・ 水素ポテンシャル調査

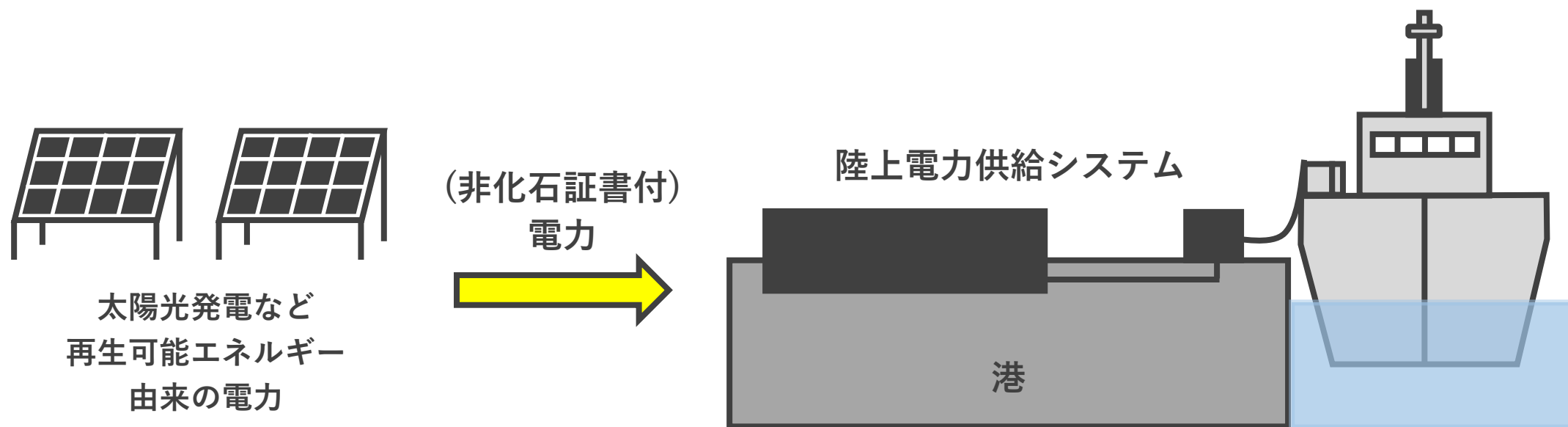


米国ロングビーチ港の荷役機械電動化

停泊中は船内の発電機(重油)で発電し、照明や空調等に電気を供給



再生可能エネルギー由来の電力を船舶に供給



# 陸上電力供給システムを設置

## 設置場所

新港第1突堤

## 対象船

練習船(L=91m)

## 給電時期

11月28日(火)



# 内航貨物船向け陸上電力供給システムも設置

## 設置場所

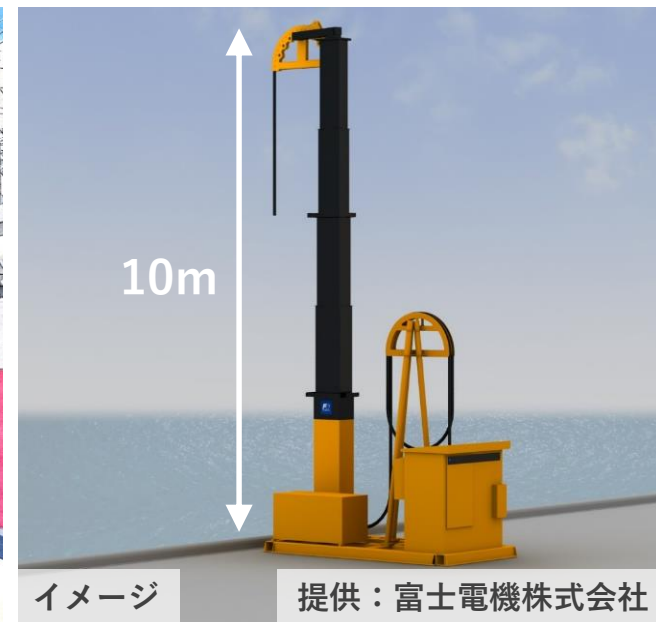
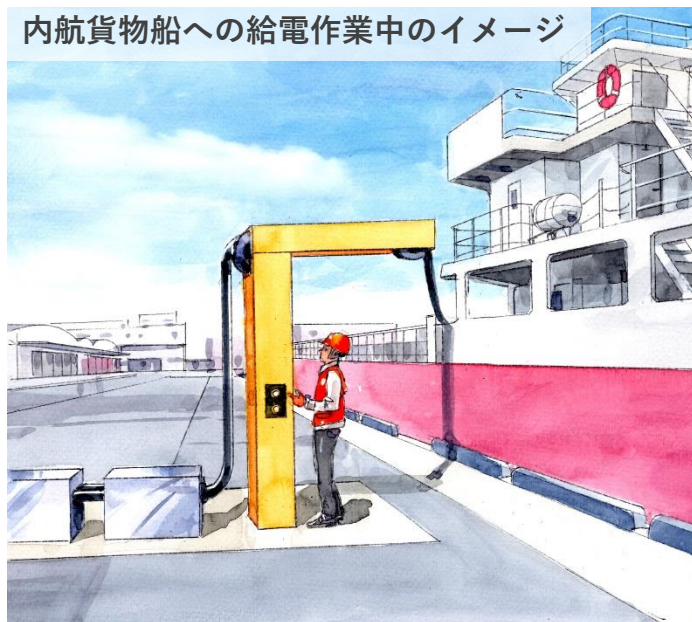
新港東ふ頭

## 対象船

内航貨物船(予定)

## 給電時期

2024年4月 供用開始





# さらなる普及にむけて

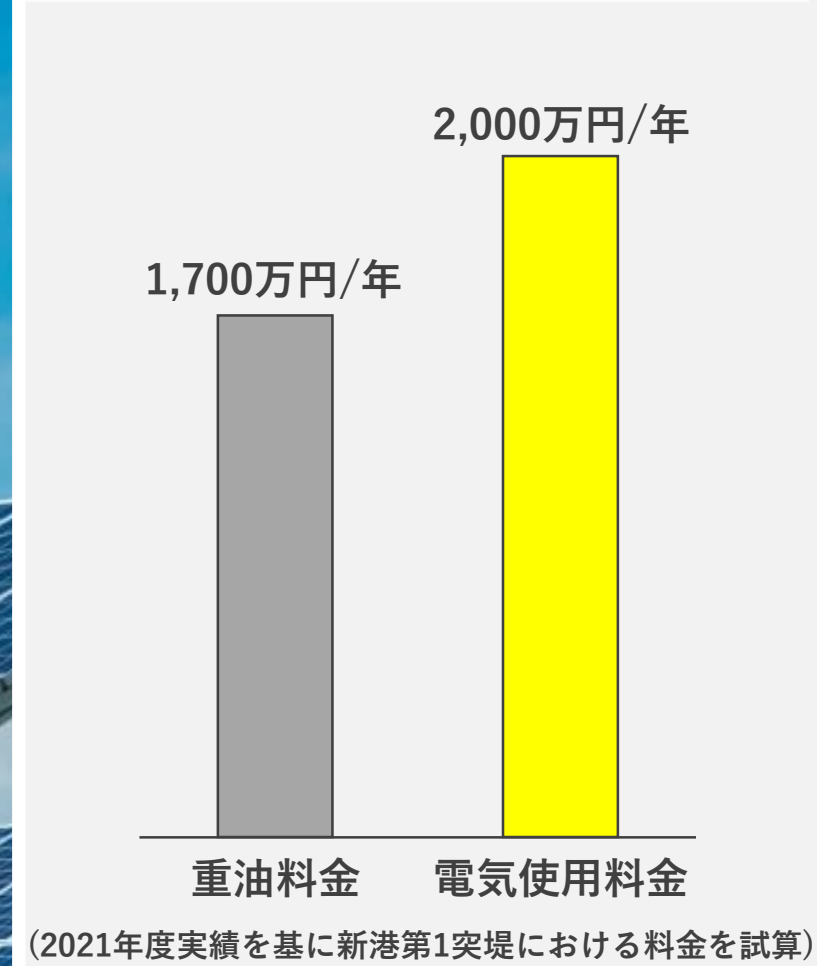
対応船舶の増加に向けた  
船社等の理解の醸成



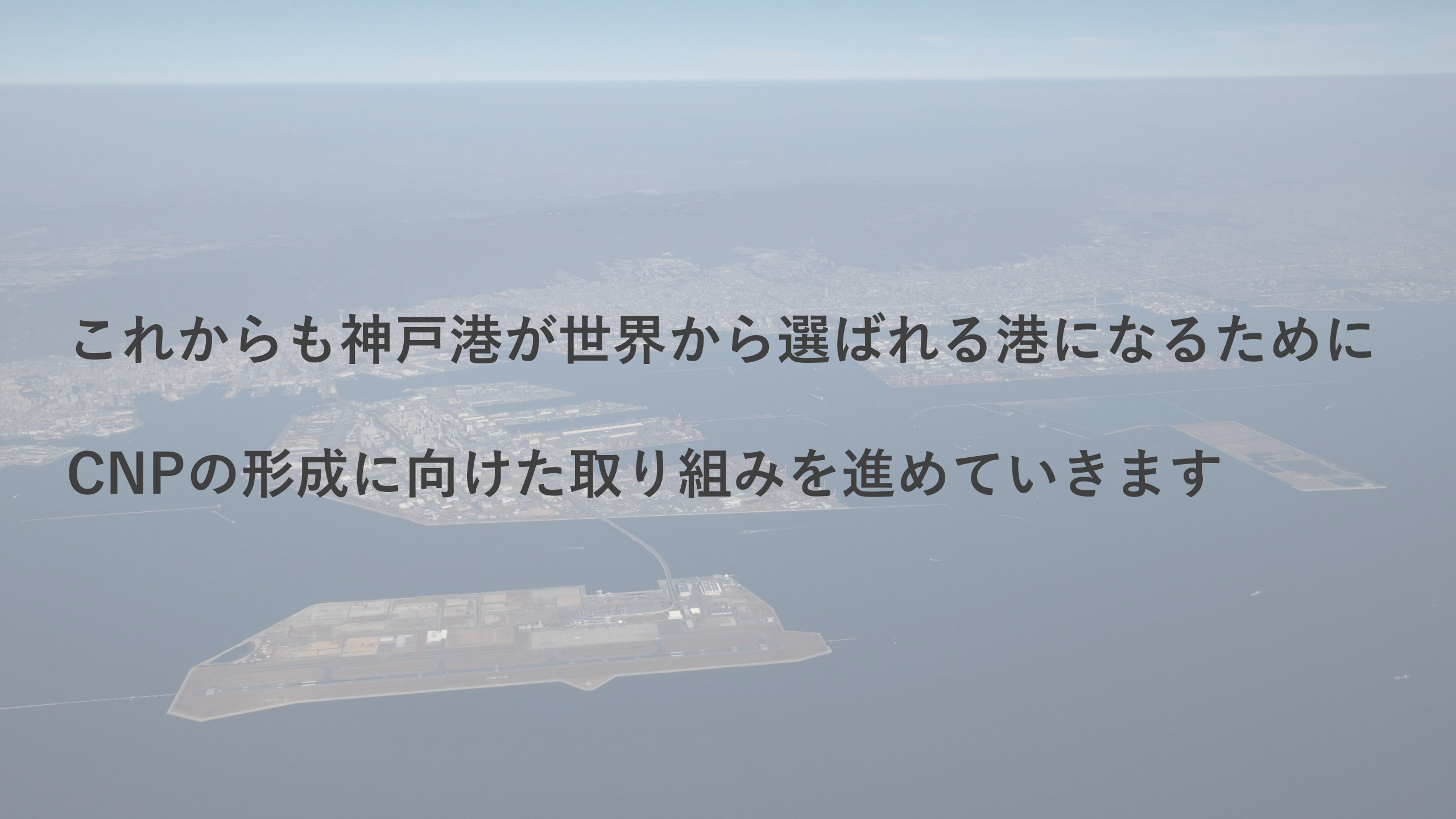
再生可能エネルギーの確保



電気使用料金・重油料金差への支援



ニーズに対応する陸上電力供給システムの拡充を進める

An aerial photograph of Kobe, Japan, showing the city's urban landscape, the harbor, and the surrounding mountains. The image is slightly faded to serve as a background for the text.

これからも神戸港が世界から選ばれる港になるために  
CNPの形成に向けた取り組みを進めていきます